

【国語科の目標は...】

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。

【2年生では、こんな力を育てます】

<p>★ 相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話す能力、大事なことを落とさないように聞く能力、話題に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、進んで話したり聞いたりしようとする態度を育てる。</p>	<p>★ 経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く能力を身に付けさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てる。</p>	<p>★ 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。</p>
---	---	--

口田小学校では特に

- ① 「筋道立てて物事を考え、理由を明らかにして表現する児童」の育成を目指し、考える視点を明確にした授業づくりを通して、論理的思考力を高めていきます。
- ② 子どもたちの興味、関心、意欲を高める工夫をしていきます。
- ③ 話しやすい環境に配慮します。
- ④ 楽しんで書くことにより、書く力が伸びます。一人一人に応じた指導をしていきます。

【評価について】

- ★ テストだけでなく、次のようなことも含めて、目標に達しているかどうかを総合的に評価します。
- ・ 学習への意欲や関心、ワークシート
 - ・ 授業中の態度
 - ・ 発言やスピーチの内容、話し方、聞き方や話し合いの様子
 - ・ 作文、感想文、手紙文
 - ・ 書写や日頃のノートの文字など
 - ・ 学習課題への取り組みの様子
- ★ 習ってすぐの学力より学期末・学年末においても定着している学力を重視して評価します。

【おうちの方へのお願い】

- ★ 国語科は身近な人や自分とのかかわり、そして毎日の積み重ねが大切な学習です。学校と家庭が連携して、相手や場に応じて適切な言葉遣いができるようにご協力をお願いいたします。
- ★ 子どもの音読に耳を傾けたり、正しい姿勢でノートの文字が書けたりしているかなどを見てくださるようお願いいたします。

月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
4	1 はっきりとした声で読もう ○ かくれんぼ ・ としょかんへいこう ・ 「お話カード」を書こう ・ かたかなで書くことば	○ はっきりとした声で、すらすらと声に出して読む。 ○ 図書館の利用の仕方を知り、本を読む。 ○ 読んだ本について、簡単な感想を書く。 ○ 片仮名で書く言葉についてまとめ、正しく使う。
5	2 書いてあることを正しく読もう ○ たんぼぼ ・ ことばで絵をつたえよう ・ よく見て書こう ・ かん字の書き方に気をつけよう	○ 順序に気をつけて読み取る。 ○ 大事なことを落とさずに順序よく説明する。 ○ 観察して、気づいたことをくわしく書く。 ○ 漢字の筆順と画数について理解する。
6	3 ばめんに気をつけて読もう ○ お手紙 ・ まよい犬をさがせ ・ 組み合わせたことばをつかおう ・ アオギリさんへのお手紙	○ 場面ごとに人物のしたことや気持ちに気をつけて、お話を読む。 ○ 必要なことを落とさないように聞いて、メモを取る。 ○ 複合動詞の構成や意味を理解し、言葉への関心を高める。 ○ 苦しみを乗り越え今も生き続けるアオギリへ手紙を書き、平和について考える。
7	4 せつめいの文を比べて読もう ○ ふろしきは、どんなぬの ・ できるようになったよ ・ なかまになることばをあつめよう ・ 本は友だち	○ 二つの説明の文を比べて、違いを考える。 ○ 順序に気をつけて文章を書く。 ○ 仲間になる言葉に関心を持ち、言葉をあつめたり分類したりする。 ○ 読書の楽しさを理解し、自分の興味に合わせて本を選んで読む。
9	5 しを読もう ○ いろんなおとのあめ ○ 空にぐうんと手をのばせ ・ かんじたことを ・ 話したいな、とくいなこと	○ 詩を声に出して読み、言葉の響きを楽しむ。 ○ 感じたことや思ったことを詩に書く。 ○ 聞く人に伝わるように順序よく話す。友達の話に興味をもって聞く。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ありがとう」をつたえよう ・ 言いつたえられているお話をしろう 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 伝えたいことを簡単な手紙に書く。 ○ 神話や伝承を聞いたり、自分で読んだりし、おもしろかったところを友達に発表し合う。
10	<p>6 人物のようすや気持ちに気をつけて読もう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 名前を見てちょうだい ・ 絵を見てお話を作ろう ・ 声に出してみよう 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 場面に気をつけて、人物の様子や気持ちを読み取る。 ○ 絵から想像を広げて、お話を書く。 ○ 音節と文字との関係や、アクセントによる言葉の違いについて理解する。
11	<p>7 どうぶつのひみつをみんなでさぐろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ビーバーの大工事 ・ 聞き合おう、みんなのたからもの <p>8 じゅんじょをかんがえてせつ明しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 二年一組、はつ明じむしょ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大事な言葉を探しながら、順序に気をつけて読み取る。 ○ 一つの話題について、知りたいことを尋ねて話し合う。 ○ 書くことを整理し、順序を考えて書く。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主語とじゅつ語に気をつけよう <p>9 むかし話を楽しんで読もう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ かさこじぞう 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主語と述語の働きを理解し、主述のそろった正しい文を書けるようにする。 ○ おもしろさを見つけながら、いろいろな昔話を読む。
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ おばあちゃんに聞いたよ ・ 考えたわけを書こう <p>10 分かりやすくせつ明しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「おもちゃまつり」へようこそ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昔から伝わるいろいろな言い方について知り、声に出して読む。 ○ 考えたこととその理由を文章に書く。 ○ 聞く人によく分かるように、順序よく説明する。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ おくりがなに気をつけよう <p>11 虫について知ったことをもとに考えよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 送り仮名について理解し、送り仮名に注意しながら正しく漢字の読み書きをする。

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 虫は道具をもっている ・ 「思い出ブック」を作ろう ・ はんたいのいみのことば 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 似ているところと違うところに気をつけて読む。 ○ これまでに書いた文章や詩を読み返し、1年間の思い出を文章や詩に書く。 ○ 反対の意味を表す言葉に関心を持ち、言葉を集めたり分類したりする。
3	<p>1 2 お話を紙しばいにしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ニャーゴ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 場面に気をつけて、読み取った人物の様子や気持ちが伝わるように紙芝居をする。